

関 係 者 各 位

土木部技術管理課長

公共工事の提出書類の統廃合について（通知）

公共工事共通仕様書等に基づき請負者に提出を求めている工事書類について、現場施工管理業務等の合理化・簡素化のため見直しを行った結果、様式の統廃合を行うこととしたので下記のとおり通知します。

記

1. 適用月日： 平成 22 年 4 月 1 日以降に契約を行う工事
2. 適用対象： 島根県農林水産部及び土木部（建築は除く）の発注する公共工事
3. 対象書類：（詳細は、別添各様式のとおり）
 - 様式第 52 号「工事打合簿」（発議事項等一部変更）
 - 様式第 53 号「工事打合せ簿」（任意様式とし、工事打合簿一覧表に名称変更）
 - 様式第 56 号「材料確認願」（廃止し、様式 52 号に統合）
 - 様式第 57 号「確認・立会願」（廃止：必要な場合は様式 52 号で対応）
 - 様式第 58 号「段階確認書」（廃止し、様式 52 号に統合）※1
 - 様式第 65 号「道路工事等保安施設記録簿」（特記仕様書別添様式から移行）
 - 様式第 66 号「高度技術・創意工夫実施状況」（特記の別添様式から移行）※2

※1 土木工事監督基準（案）の段階確認結果の報告様式は様式第 52 号で対応する。

※2 特記仕様書で既に定めていた様式を共通仕様書で規定したことによる。
4. 掲 載： 島根県のホームページ技術管理課
「島根県公共工事共通仕様書 様式集ダウンロード」に掲載

工 事 打 合 簿

発議者名 氏 名		発議年月	平成 年 月 日
発議事項	指示 協議 通知 承諾 提出 報告 その他 ()		
工事名		請負者	
(内容)			
処理・回答	発注者	上記について 指示・承諾・協議・通知・受理します。 確認した。 その他 平成 年 月 日	
	請負者	上記について 承諾・協議・提出・報告します。 その他 () 平成 年 月 日	
	条件		

1 段階確認の場合は、(種別・細別・確認項目・確認日)等を内容欄等に記載する。

2 材料確認の場合は、(材料名・品質規格・単位・数量)等を内容欄等に記載する。

総括 監督員	主任 監督員	監督員	現場 技術員

現場 代理人	主任 (監理) 技術者

様式第57号

確認・立会願

総括 監督員	主任 監督員	監督員	現場 技術員

現場 代理人	主任 (監理) 技術者

確認・立会事項

平成 年 月 日

工事名

請負者名

下記の確認・立会を願いたい。

記

工 種	
場 所	
希 望 日 時	平成 年 月 日 時

確認・立会通知書

上記の確認・立会を下記により行うので通知する。

記

日 時 ; 平成 年 月 日 時

確認・立会結果

確認・立会者	
実施日時	平成 年 月 日 時
記 事	

様式第58号

総括 監督員	主任 監督員	監督員	現場 技術員

段 階 確 認 書

施 工 予 定 表

平成 年 月 日

共通仕様書第1編第1章1-1-2.2に基づき、下記のとおり施工段階の予定時期を報告いたします。

請負業者名： _____ 印
 現場代理人名等： _____
 工事名 _____

種 別	細 別	確認時期項目	施工予定時期	記 事

平成 年 月 日

通 知 書

下記種別について、段階確認を行う予定であるので通知する。

監督職員名： _____

確認種別	確認細別	確認時期項目	確認時期予定日	確認実施日等

平成 年 月 日

確 認 書

上記について、段階確認を実施し確認した。

監督職員名： _____ 印

工事打合簿

発議者名 氏名		発議年月	平成 年 月 日
発議事項	指示 協議 通知 承諾 提出 報告 その他（段階確認）		
工事名		請負者	
<p>（内容）</p> <p>.....</p> <p>（例1）次の材料について、別紙のとおり確認しました。（3/1PM）</p> <p>.....</p> <p>・材料名 ・品質規格・数量等は別紙のとおり</p> <p>.....</p> <p>（例2）A2橋台の鉄筋施工状況を立会し設計図書のとおり施工されていると確認しました。</p> <p>.....</p> <p>（例3）施工計画書で示された 工について段階確認を実施し確認した。</p> <p>.....</p> <p>（確認種別） （確認細別） （確認日）</p> <p>.....</p>			
処理・回答	発注者	上記について 指示・承諾・協議・通知・受理します。 確認した。 その他	
	請負者	上記について 承諾・協議・提出・報告 します。 その他（ ）	
	条件		
		平成 年 月 日	
		平成 年 月 日	

1 段階確認の場合は、（種別・細別・確認項目・確認日）等を内容欄に記載する。

2 材料確認の場合は、（材料名・品質規格・単位・搬入数量・確認数量）等を内容欄等に記載する。

総括 監督員	主任 監督員	監督員	現場 技術員

現場 代理人	主任 （監理） 技術者

様式番号の変更（特記から共通仕様書に移行したことによる）

様式第65号

~~別添様式-3~~

道 路 工 事 等 保 安 施 設 記 録 簿

路 線 名													事 業 名		監 督 員 職 氏 名							
位 置													行 為 者		現 場 代 理 人							
確 認 事 項	警 戒 標 識			規 制 標 識				指 示 標 識				そ の 他						確 認 欄		備 考		
	道路工事中			通 行 止	車 両 通 行 止	片 側 通 行 止		この先 m	この先 m	この先 m	工 事 中		迂 回 路	バ リ ケード	セ フ ティー コーン	チ ュー プ ライ ト	赤 (黄) 色 保 安 灯	回 転 灯		施設の設置状況について確認者の氏名を記入のこと	○印内数字は設置位置図対象番号 ○印外数字は設置数量	
数量	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
月 日																						

注 保安施設記録簿並びに配置図は、工事期間中は常に工事現場に備えておかなければならない。

毎日作業後は保安施設を確認すること。

備考欄は写真撮影等についても記載のこと。

様式番号の変更（特記から共通仕様書に移行したことによる）

様式第66号

別添様式 2

高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況

工事名		請負者名	
項目	評価内容	備 考	
高度技術 工事全体を通して他の類似工事に比べて、特異な技術力	自然・地盤条件	湧水、地下水の影響 軟弱地盤、支持地盤の状況 制約の厳しい工事用道路・作業スペース等 気象現象の影響 地滑り、急流河川、潮流等、動植物等	
	周辺環境等、社会条件	埋設物等の地中内の作業障害物 鉄道・供用中の道路・建築物等の近接施工 騒音・振動・水質汚濁等環境対策 作業スペース制約・現道上の交通規制 廃棄物処理	
	現場での対応	災害等での臨機の処置 施工状況（条件）の変化への対応	
	施工規模・構造物固有・技術固有	複雑な形状の構造物 既設構造物の補強、特殊な撤去工事 特殊な工種及び工法 新工法（機器類を含む）及び新材料の適用	
創意工夫 「高度技術」で評価するほどでない軽微な工夫	準備・後片付け		
	施工関係	施工に伴う機械、器具、工具、装置類 二次製品、代替製品の利用 施工方法の工夫 施工環境の改善 仮設計画の工夫 施工管理、品質管理の工夫	
	品質関係		
	安全衛生関係	安全施設・仮設備の配慮 安全教育・講習会・パトロールの工夫 作業環境の改善 交通事故防止の工夫	
	施工管理関係		
	その他		
社会性等 地域社会や住民に対する貢献	地域への貢献等	地域の自然環境保全、動植物の保護 現場環境の地域への調和 地域住民とのコミュニケーション ボランティアの実施	

1. 該当する項目の にレマーク記入。
2. 具体的内容の説明として、写真・ポンチ絵等を説明資料に整理。

高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）

工 事 名			/
項 目		評 価 内 容	
提 案 内 容			
(説 明)			
(添 付 図)			

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。